



生産性向上支援訓練 利用者の声



株式会社 日さく 様

利用コース：

1. 後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割
2. 職場のリーダーに求められる統率力の向上

支援の流れ：

2025年7月中旬から2025年8月下旬にかけて上記の2コースを受講して頂きました。



社屋外観

【事業主の声】 事業主アンケートにて高い評価をいただきました☆☆☆☆☆

当社は1912年の創業以来100年以上にわたり、さく井工事をはじめとした地下事業を展開する設備工事企業です。長年培った地下水技術を活かし、防災井戸の整備や災害現場の復旧に携わるなど、社会に価値をもたらす企業として日々取り組んでいます。

生産性向上支援訓練は、事業推進の中核となる管理職を対象として当社の課題の中から毎回テーマを絞り、継続的に実施しています。

2025年は階層別に開催し、組織のトップにあたる部長層には「役割認識」、それ以外のライン管理職には「部下とのコミュニケーション」「ほめてもらえる職場」「働きがいのある職場」を軸にカリキュラムを作成していただきました。

2024年以前は管理職全体を対象に、「目標管理」「組織力強化のための管理」などのテーマをポリテクセンター埼玉様に助言をいただきながら、当社の現状に沿った訓練となるよう、内容を深めていきました。

いずれの訓練もグループワークを多く取り入れていただいておりますが、受講者は日頃交流の少ない他部署の社員との意見交換を通じて、新たな気づきを得るだけでなく、コミュニケーション形成の場ともなり、毎回有意義なものとなっています。

今後もご協力を得ながら、社員にスキル研鑽の機会を提供していきたいと考えております。

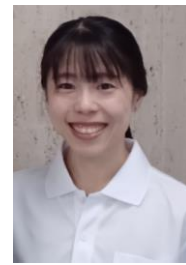
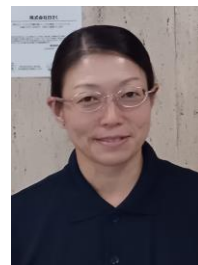


執行役員菊池様

【受講者の声】 受講者アンケート評価(満足度100%) ※受講者アンケート設問2の回答が「①大変役に立った」及び「②役に立った」と回答した方の有効回答数に対する割合です。

組織の統率力と人材育成について学ぶことができた。

- ・改めてマネジメント、リーダーシップ等について学ぶことができ、知識向上ができた。
- ・所属部署の存在意義やもたらす価値を考える良い機会となった。
- ・経営理念を部内に周知することが必要であると認識した。
- ・他支店との交流ができて参考になった。
- ・部下の指導や組織内での役割に関して新たな知見を上げることができた。
- ・自身の役割や人材育成について、再考することができた。
- ・言葉に出してみたり文章にしてみたりすることで、自身の考えを整理することができた。



受講者

安田課長、山本次長

【受講後の具体的な成果】

1. 管理職としての自身の役割と責任が曖昧だったものが、研修を通じて組織のリーダーに求められる要素や行動が明確になったことで、仕事への取り組み方が整理・強化されました。
2. 部下指導における「教え方・伝え方」が曖昧だったものが、コーチングやティーチングの具体的なスキル習得により、円滑な技能継承と人材育成に活かせるようになりました。
3. 数値化が困難だった目標設定が、定性目標の設定方法や具体的な代替事例を学んだことで改善され、目標管理制度の実効性が高まりました。
4. 自部署に留まっていた意識が、研修での他受講者との活発な意見交換を通して広がり、組織横断的な視点とコミュニケーションの活性化に繋がりました。